



久坂くにえ通信

第65号 2016年10月号

■働くまち鎌倉とは？

以前の議会で、市が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について質問を行いました。

総合戦略の基本方針はタイトルの「働くまち鎌倉」に加え、「住みたい・住み続けたいまち鎌倉」というもので、職住近接を目指し鎌倉での雇用創出に力点をおいています。

以前全日本ママ起業連合会の主催するママレン親子祭り（鎌倉芸術館にて実施）で、主催者に話を伺いましたが、湘南エリアで起業する方は多いものの、継続させるしくみが不足しているという指摘を頂きました。

そのため、働くまち鎌倉を実現するため、多くの参加者を促すよう日時等に配慮した創業支援セミナーや、利用しやすい創業支援策の実施を要望しました。

加えて、今国で進められている女性活躍推進の意識を市でも進めて頂けるよう、女性の積極採用、管理職登用を行っている企業に入社で加点する等のしくみ導入を提案し、こちらは早期に実施することとなりました。

また鎌倉の特性上、大規模企業よりは、スモールオフィスの蓄積を目指すべきで、総合戦略も同様の方針をとっています。

これまでも空き店舗の登録制度などは整備されていましたが、活用は進みませんでした。スモールオフィスを増やすために、実質的な活用が進む取り組みを求めています。

また、住み続けたいまち鎌倉を実現するために20代の他自治体への転出超過に歯止めをかけること、そして30、40代の転入を促進するために具体的な定住促進策を求めました。

定住促進策の一つともなりうる空き家の活用については、以前から要望してきましたが、新たな空き家調査結果もとりまとめられ、報告書の中ではいくつかの活用例が掲載されました。空き家売買・賃貸の支援、また賃料の助成、また空き家バンクの創設などがその一例ですが、具体策を早急にまとめるように要望しました。

ミニコラム

① 9月...それは
決算特別委員会
の月

② 決算の資料が
すく大量!!

ホエ〜
大げさ

③ まいでも実際は
こんな感じです

27年度成果報告
27年度決算
26年度成果報告
26年度決算
議事録
その他資料

↑そんなに膨大?と思われるかもしれませんが、各資料を積み上げると、本当にこのくらい。資料のペーパーレス化は必須です!その一環としても進められているiPadの導入は12月定例会前となる予定

■将来の鎌倉市議会議員？たちの質問

毎年夏季に実施されるかまくら子ども議会。今年から初めて小中学生混成で実施されることとなり、各学校から選出された計26名の子ども議員が質問を実施しました。

一番質問が多かったのはごみの課題。観光客の方がポイ捨てする多くのごみを見かね、ごみ箱の増設や、デポジット方式のごみ袋の配布などが提案されました。

また鎌倉について、より知るための郷土教育の拡充や、いじめ、スポーツ施設設置などの質問なども行われ、充実した内容でした。

一方行政からの答弁は、そのまま私たちの議会ですら使われるような硬い言い回しで、もう少しかみ砕いた、そして率直な回答をして頂いてもいいのではないかと思います。会議のあとの懇談会でも、続けて色々な質問が出ていて、みなさん本当に熱心。

将来鎌倉のまちをしょって立つこどもたちの頼もしい姿を今年も見ることができました。
(慣例で、後半は私も議長役を行いました)



■新しく生まれ変わった大船中学校

旧校舎・体育館の耐震性が課題となっていた大船中学校ですが、新たな校舎棟・スポーツ棟が完成しました。8月末から9月にかけて、内覧会、落成式が執り行われました。

防災備蓄倉庫やかまどベンチの設置等防災拠点としての機能も併せ持ち、また、ゆとりあるラウンジも配置され、語らいや各種活動の場も確保されています。



また校舎屋上には太陽光パネルが設置され、発電した電気を校内で使用するエコスクール的一面を持ち合わせています。

私が好きなのは、明るい図書室です。どうぞこの学び舎で多くの生徒さんたちが将来への夢を育みながら、充実した学校生活を送ることをお祈りいたします！

(←開放的で明るい図書室です)

プロフィール：聖心女子大学文学部卒業 水瓶座 0型

家族 夫・長男(小学生)・長女(2才)

鎌倉市議会副議長 教育こどもみらい委員会委員

久坂くにえサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302

kusakakunie@gmail.com

www.kkusaka.net TEL/FAX) 0467-47-1905

市政に関するお問い合わせ・ご意見はお気軽に上記までお寄せください！

